



平成21年 1 月 8 日

各 位

大阪府吹田市豊津町1番33号
株式会社ダスキン
代表取締役社長 伊東 英幸
(コード番号: 4665 東証第一部・大証第一部)
問合せ先 取締役経営企画部長
鶴見 明久
電話 06-6821-5071

投資有価証券評価損の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復が困難であると認められたものについて、平成21年3月期第3四半期累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じたのでお知らせ致します。

また本日、別に公表致しました「株式会社ニチイ学館との資本業務提携に関するお知らせ」を踏まえ、平成20年11月7日に公表した平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）通期の業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額

(1) 連結

(単位：百万円)

(A)平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額	4,105
(B)平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	139,664 (2.9%)
(C)平成20年3月期の経常利益額 (A/C×100)	15,259 (26.9%)
(D)平成20年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	7,196 (57.0%)

(2) 個別

(単位：百万円)

(A)平成21年3月期第3四半期累計期間の投資有価証券評価損の総額	4,105
(B)平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	121,378 (3.4%)
(C)平成20年3月期の経常利益額 (A/C×100)	14,797 (27.7%)
(D)平成20年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	7,020 (58.5%)

(注) 1. 当社の決算期末は、3月31日であります。

2. 平成21年3月期第2四半期累計期間において、投資有価証券評価損1,613百万円（連結・個別）を計上しております。

3. 当社は、投資有価証券の減損処理に当たっては、四半期洗替え法を採用しており、平成21年3月決算期末日の時価によっては、投資有価証券評価損計上額が変動する場合があります。

2. 平成21年3月期通期の業績予想の修正

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	190,500	11,100	12,800	5,700	84円59銭
今回修正予想 (B)	190,500	11,100	12,800	4,810	71円38銭
増減額 (B - A)	—	—	—	△890	△13円21銭
増減率 (%)	—	—	—	△15.6	△15.6
(ご参考)平成20年3月期実績	192,344	14,263	15,259	7,196	106円80銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	165,000	8,400	12,100	5,800	86円07銭
今回修正予想 (B)	165,000	8,400	12,100	5,035	74円72銭
増減額 (B - A)	—	—	—	△765	△11円35銭
増減率 (%)	—	—	—	△13.2	△13.2
(ご参考)平成20年3月期実績	167,067	11,710	14,797	7,020	104円18銭

3. 通期業績予想修正の理由

前述の通り、保有する一部の有価証券価格の急激な下落に伴い、投資有価証券評価損を計上することに加え、本日公表致しました「株式会社ニチイ学館との資本業務提携に関するお知らせ」に関連して、1,728百万円の繰延税金資産を見込んだ結果、上記の通り平成21年3月期通期の業績予想を修正するものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上